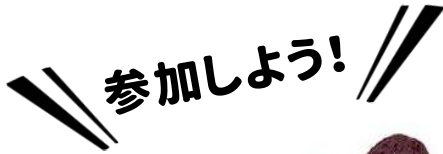


- 1 食の安全にこだわります。
- 2 健康な食べ方を大切にします。
- 3 国内自給力アップをめざします。
- 4 遺伝子組み換え作物を認めません。
- 5 有害物質ゼロをめざします。
- 6 自然資源を大切に使います。
- 7 ごみの削減に取り組みます。
- 8 原発のない社会をめざします。
- 9 おたがいにたすけあう社会をめざします。
- 10 自分たちで決めて、自分たちで実行します。

FEC自給ネットワーク

生活クラブは、全国32の生活クラブ生協のネットワークで、F(Food) E(Energy) C(Care)の自給できる地域を作りだし、サステナブルな社会の実現を目指します。



参加しよう!

エコロたすけあい制度 = たすけあいの輪

生活クラブには3つの共済があります。全国の生協組合員が参加するC O・O P 共済《たすけあい》、生活クラブの組合員のための生活クラブ共済ハグくみ、そして都市生活オリジナルのエコロたすけあい制度です。これらも私たちの消費材です。

みんなが主役

「お互いさまだから、私も何か手伝えたらいいのだけれど、今は仕事があって時間はないのよね…」そんなあなたの思いを形にするのも、エコロたすけあい制度です。あなたの100円が、今困っている人をたすけます。一人で何かをするのは難しいけれど、たすけあいの輪に入ることであなただけでたすけあいに参加できます。お互いさまだから、ケアに関わる人も今は関われない人も、みんなが主役となり、私たちの欲しい制度と一緒に作っていきましょう。

私たちみんなの消費材だから、今は必要でなくても、将来ケアされたりしたりする事になった時のために、今から加入して使いやすい制度に育てていきましょう。

もう一つの消費材

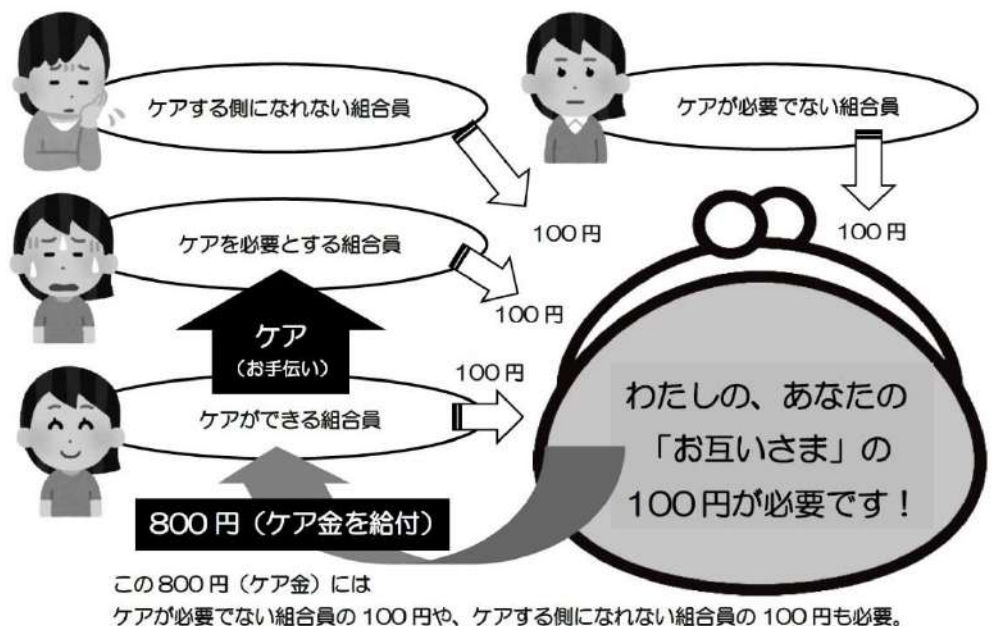
カタログでおなじみの牛乳・卵などは、利益を追求する“商品”ではなく、自分たちの欲しいものを生産者と一緒につくり出した“消費材”です。生活の中の困りごとを解決する方法についても、生活クラブでは自分の欲しいものを自分たちでつくろう、と取り組んでいます。その取り組みの一つとしてエコロたすけあい制度があります。

お互いさまの気持ちで

「上の子どもが熱を出したので、病院に連れて行く間、下の子どもを見てほしい」、こんなちょっとした困りごとを「ちょっとお願い」「いいよ」と気軽にたすけあう、それを応援するのがエコロたすけあい制度です。

この制度では加入者は全員月100円を支払います。加入者同士のケアが行われた場合、ケアをしてくれた人にありがたい気持ちとして、800円のケア金が制度から支払われます。

図を見ると一目瞭然ですが、このケア金を支払うためには直接ケアに関わる人だけではなく、ケアに関わらない人の100円が必要です。



もう一つの消費材 = 3つの共済

- CO・OP共済《たすけあい》
- 生活クラブ共済ハグくみ
- エッコロたすけあい制度

生活クラブには、エコロたすけあい制度だけでなく、困った時にお金(共済金)を受け取れるCO・OP共済と生活クラブ共済ハグくみがあります。どちらもたすけあいの輪の仕組みですが、CO・OP共済は全国の生協組合員共通、ハグくみは生活クラブの組合員だけが加入できる生活クラブオリジナルの共済(もう一つの消費材)です。



↑エッコぴょん
←都市生活ハグみちゃん

ありがとうの声

年末になると「今年も病気もケガもなく過ごせたわ…」と一年を振り返る方も多いと思いますが、病気やケガで困ったときに共済に助けられたという方もおおいいます。そんな組合員から、感謝の声(ありがとうの声)が届いています。

ここで紹介するのはほんの一部で、生活クラブの組合員からだけでも「ありがとうの声」は一月に200件になることもあります。共済に加入するのは“もしもの時”に備えてですが、給付を受けずに済んだ方の掛け金が、困った人を助けています。



CO・OP共済加入者の「ありがとう」

スポーツをしている高校生の息子は、度々、病院のお世話になるため、レントゲンやMRIによる診察となると、医療費も高額になりますし、その後の通院にも助かります。(40代・女性)

子どもが転倒して、歯が折れてしまい通院しました。保障の請求時もわかりやすく、丁寧に、また簡単に手続きできました。(30代・女性)

1月は共済キャンペーン

この機会に、CO・OP共済や生活クラブ共済ハグくみのことを職員に聞いてみましょう。家族一人ひとりの保障を考えるいい機会です。みんなでたすけあいの輪を広げましょう。

10月

エコロたすけあい制度利用状況

加入者：1,229人

給付申請件数	50件
コーディネート件数	4件
給付金額 (内エコロサークル活動費)	74,500円 (0円)
事務費(審査会会場費、交通費)	10,800円



ハグくみ加入者の「ありがとう」

仕事の懇親会のBBQでまさかの転倒、芝生の坂を転がり落ち、下の小川にボチャンと落ちました。背中を強打、近くの病院へ。大事にはいたりませんでした。1回の災害通院共済金を受け取りました。申請手続きも簡単で加入者を第一に考えている共済だと思います。(60歳・男性)

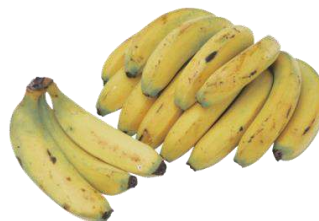
月掛け1000円で年齢があがっても掛け金が変わらず安心です。私自身が1泊2日の入院をしたときに共済金の給付助かりました。お守りのつもりで加入をおすすめします。(69歳・女性)



balan gon banana

1 kg 542円(税込585円)
1.5kg 798円(税込862円)

※どちらも定期予約できます。



鳴らしていました。

映画では、私たちが取り組む balan gon banana が紹介されました。フィリピンの砂糖産業の崩壊で飢餓に晒されたネグロス島の人々の「子どもたちを二度と飢

えさせない」という思いと「農薬を使わない安心・安全なバナナが欲しい」という消費者の願いがつながり、ATJ(オルタートレードジャパン)を通じてのバナナの民衆交易が始まりました。

balan gon banana は、フィリピンに自生する品種で、ほんのりした酸味と調和したコクがある味わいが特長です。バナナケーキにするのも、風味豊かでお薦めです。(島村美穂)

理事といっても同じ組合員。毎日の生活を支える、おすすめの消費材を紹介します。

先日、「甘いバナナの苦い現実」という映画を見ました。フィリピンでは先住民の土地が大企業のプランテーションに転換され、農業による環境汚染や健康被害が広がり、水は買わないと飲むことができなくなっているそうです。日本人がきれいで安価なバナナを望む事が、現地の人の生活に影響する事に警鐘を



見て! 味わって! 身につく!

バイオサポーター養成講座



「バイオサポ」とは、生命を意味する「BIO」と「美を」をかけ、生命力と健康な食生活をサポートしていくという意味の生活クラブの造語です。バイオサポのことを「わかって、使って、伝えていく」バイオサポーターがもっと増えるよう、生活クラブ生協オリジナルのバイオサポーター養成講座を3回連続で開催し、のべ17名が参加しました。今後、バイオサポ活動の担い手にお誘いしていきます。(会場：神戸市勤労会館)

食品添加物の学習をしました

保存や見た目をよくする目的で使われる食品添加物。年間一人当たり平均4.6kgも食べています。日本で認められている食品添加物は1500種類以上。中には、一括表示、キャリーオーバーなど、細かな表示が免除されているものもあって、食品表示を見てもすべてわかるわけではありません。それらについての学習をし、特に気をつけたい食品添加物のバイオサポラボ(実験を交えた学習会)も実施しました。

第1回 (9月26日)

作れば分かる! ジュースの色、香り、味の正体

合成着色料、香料、人工甘味料を使って、無果汁ジュースを作る実験。清涼飲料水に含まれる砂糖の量の多さにもびっくり!

第2回 (10月23日)

おいしそうなソーセージにはウラがある

市販のほとんどのウインナーに使用される亜硝酸ナトリウム(発色剤)。肉に多く含まれるアミンという物質と反応すると、ニトロソアミンという物質に変化し、強い発がん性があるといわれています。また、市販されているものや外食で、エビがプリプリしているものがありますね。リン酸塩を使うと、保水効果でプリプリになるのです。リン酸塩は、エビ以外にも多くの加工品に使われていますが、摂りすぎるとカルシウムの吸収を妨げたり、腎臓機能の低下をもたらしたりするといわれています。

生活クラブの健康な食デザイン



生活クラブのウインナーやエコシュリンプ(エビ)にはもちろん使われていません。亜硝酸テストでウインナーをチェック、リン酸塩に浸して水分でプリプリにさせたエビを実際に見て、納得したバイオサポラボでした。

第3回 (11月28日)

おにぎり実験でわかる! 見えない添加物

市販のおにぎりの実験といろんな出汁の飲み比べをしました。市販のおにぎりのごはんを少し取って水を入れてみると、油のようなものが浮いてくることがあります。これはお米を炊く時の添加物。また、出汁は、市販の粉末だし、消費材の和食だし、いりこ水出し、かつお節に熱湯を注いだもの、昆布に熱湯を注いだものを用意して飲み比べ。旨味の正体を確かめてみました。

== 感想 ==

- 実験が楽しかったです。見るだけではなく、自分でやったのも良い経験になりました。
- ラベルを見ただけではわかりませんが、今日のように目で見て、実験することでよくわかりました。
- 添加物について知らないことを色々教えてもらえてよかったです。体にとって安心なものを食べたい気持ちが高まりました。
- こういった取り組みがどんどん強く大きく広がることを希望します。



簡単いいご飯

いりこの旨味で出汁いらず! 食べるいりこだから、柔らかくて臭みも全くありません。もちろん、そのままおやつでも!

<材料>

米 1合

食べるいりこ 10g

しょうゆ 小さじ1

<作り方>

① 全ての材料を炊飯器に入れ、水を目盛まで加えて炊く。



みんなのひろばリーチに来ませんか

ろっこう医療生協のなだと六甲道の組合員室 2 カ所を会場に始まった、みんなのひろばリーチ。ひろば実行チームが中心になって企画を立て、支部の子育てサポーターがスタッフとして加わって開かれています。

テーマを持って月 2 回開催

今年は開催初年度でもあるので、毎月のテーマを持って行っています。10月はハロウィンにちなんで、あらかじめスタッフが作ってきたクッキーにハロウィンのアイシングをしました。11月は親子で体を使った遊び、12月はクリスマスにちなんでホットケーキミックスで作ったケーキの飾り付けをしました。参加者にはノートに感想を書いてもらっていますが、「楽しかった」「ゆったり過ごせた」との言葉が並んでいます。

また、参加者にはリーチ会員への登録をすすめています。会員カードを発行、登録アドレスに開催案内メールを送るなど、より密接なつながりができるよう準備しています。

地域とのつながりを作りたい

目指すはいつでも誰でも来られるひろばですが、今年度はチラシ配布をして申込みを受け付けています。まだまだ知られていないので、参加数は伸び悩んでいます。どうやって参加者を増やしていくかが課題です。ろっこう医療生協の子育て広場「ろっこちゃんクラブ」や、会場を利用する様々な世代のグループの力をお借りするなど、生協を超えたつながりを作っていこうと相談しています。みなさんも、ぜひ一度遊びに来てください。



←10月はハロウィン！
↓11月は体を使って。



自由に遊ぶスペースも↑
12月は親子でケーキ作り→



実行チームメンバーより

得意なこと…手抜き料理、子どもと仲良くなること。好きなもの…絵本。リーチでオススメ！を紹介していきます。(上山美恵子)

嬉しいこと、戸惑うこと、しんどいこと。色々盛りだくさんな子育てを、みんなで応援しあう場にしたいです。(魚住朱理)

参加者もスタッフも楽しめるひろば、また来なくなるひろばを一緒に作っていきましょう。気軽に遊びに来て下さいね。(笹村恵美)



このロゴマークの看板を目印にして、来て下さいね。

東はりま支部子育てサポーターをしています。リーチを通じて何かみなさんのお手伝いができたらうれしいです。(大川実咲登)

保育士として、子どもたちとかわってききました。いろいろな人と出会ってほっとできる場所ができればいいと思います。よろしくお願いします。(武藤ユリ)

■みんなのひろばリーチ■

ろっこう医療生協の組合員集会室 2ヶ所で定期開催

- 第1火曜日 10～11時半 六甲道組合員センター
(JR六甲道駅南徒歩5分)
- 第2木曜日 10～11時半 なだ組合員集会室
(阪急王子公園駅東口徒歩1分)

参加費：大人も子どもも 一人100円

各開催日の1週間前までに本部センターに申し込んで下さい。

本部センター tel 078-904-3260 (小松)

六甲道	なだ	内容 (変わることもあります)
2/4(火)	2/13(木)	バレンタイン
3/3(火)	3/12(木)	ひなまつり

水車くるくる講座 ③ 講演会をおこないました

「灘の酒造りと住吉川の水車」

～灘の生一本を支えたのは、自然エネルギーの水車だった！～

2019年11月16日 白鶴酒造資料館

全国的に有名な灘の清酒。その背景に、住吉川の水車があったことを皆さんはご存知でしょうか。酒米の精米に水車の動力が大活躍したのです。その他、菜種油を絞ったり、素麺の小麦・線香の材料を挽いたり、次々と産業を生み出し、水車が住吉に繁栄と文化をもたらしました。その水車について、楽しく興味深く、住吉歴史資料館の内田雅夫さんにお話しいただきました。

多くの人に活動を知ってもらいたい

これまで、このような講演会は生協内で実施してきましたので、今回は一般の方にたくさん来て頂こうとカラーチラシを作成して、駅や公共施設などたくさんの場所にチラシを置き、その結果、参加者60人の想定が、80人参加の盛況となりました。講演のあと、住吉川で現代の水車を使って持続可能なエネルギーを作り出そうと活動し、なおかつ、忘れられようとしている水車の貴重な遺構を残したいと取り組んでいる私たちの活動を紹介しました。

自然エネルギーの地産地消をめざして

今回の企画に寄せられた感想から、「地元の水車や歴史を知れて良かった」「興味がわいた」、小水力発電については「初めて知った」「興味を持った」「大きな夢を感じた」等、またこのような講座に参加したい等、私たちの思いが伝わった会になったことを確信しました。

なかなか小水力発電所の着工にたどりつきませんが、今後も地元の理解者を増やしていくように地道に活動して行こうと、「住吉川小水力発電所を実現する会」一同、ガンバっています。

小水力発電が実現したら、市民が中心となって市街地の近くで電気を作り、文字通りエネルギーの地産地消を叶えた先駆的な取り組みとなるでしょう。原発に頼りたくないと考えている人たちの関心にも繋がればと思っています。

(住吉川小水力発電所を実現する会 大沼和世)

電気だって安全なものを使いたい！

私たちの消費材「生活クラブでんき」は…

- 自然エネルギー中心の原料と作り方が明らかな電気
- 毎月の明細書とウェブサイトで電源構成をお知らせ
- ウェブサイトから申込可能
- クレジット支払いで電気料金5%還元
- 卒 FIT 対象の太陽光余剰電力買取サービス

生活クラブエナジーコールセンター(0120-112-075)にお気軽にご相談を



↑発電所取水予定地と水車小屋跡の看板。
←白鶴酒造資料館にある水車復元模型。



内田さん



また話を聞きたいとのリクエストもありました。



お茶会もクリスマス

毎月組合員が開催しているお茶会。12月5日は、クリスマスツリーの飾りを作って楽しみました。

まず、コーヒーとお菓子でお茶タイムをした後、三角ボックスに折ったおりがみの中に飴やラムネ、チョコレートなどのお菓子を入れて飾りを作り、作ったものを参加者のみなさんに直接飾ってもらいました。みなさん色合いを考えて飾ってくださったので、素敵なツリーが出来上がりました。中のお菓子は25日のクリスマスに食べるとのことです。最後は、クリスマスの歌をみんなで歌って会を締めくくりました。

クリスマスなので、お菓子は「栗とさつまいものスイーツ」にしましたが、甘さ控えめで柔らかくて大好評でした。



「パンセ武庫之荘」は、尼崎市武庫之荘に開設したサービス付き高齢者向け住宅と小規模多機能型居宅介護事業所を併設した施設です。

西宮 支部

多彩な企画を多くの人で♪

「豚肉」の良さを知る

西宮支部の今年度のテーマ消費材は豚肉！テーマにあわせて、和高スパイスとの生産者交流会でローストポークを作り、夏休み親子企画ではウインナー作りを、また、ウインナークラブをバスで訪問し工場見学をしました。これらの企画を通して、私たちの消費材である豚肉の良さを深く楽しく知ることができました。



↑盛況！ウインナーづくり。
←西宮市消費生活展で。



楽しい企画を！

このような企画のほかにも、支部活動を運営するクリエイター自身が楽しいと思う企画をたくさん行っています。講師をお招きしたクリスピーピザ作りや布ナプキン講座、生ヒバを使ったリース作り、生産者によるメイクアップ講座に、3つの生産者と交流ができる新おしゃべりキッチンなど、食べ物に限らない多彩な内容になっています。

また、西宮市消費生活展に「マイクロプラスチックについて考えよう」という内容で出展し、その問題点を伝えました。

機関紙「ひろば」を見てね

西宮支部の特徴は、調理スタッフや講師、託児スタッフ、子育てひろばのサポーターとして、多くの組合員が支部活動に参加することです。できる範囲でいろいろな人が支部活動に協力してくれるからこそ、多彩な企画を開催することができます。支部企画はお得で楽しくてためになる！ぜひ支部企画に参加して、このことを実感してほしいです。西宮支部が発行する機関紙「ひろば」にある支部企画の告知をぜひお見逃しなく！

(西宮支部クリエイター 佐藤いずみ)

大好きな消費材

=無塩せきコンビーフ缶=

480円(税込518円)



消費材で食べて好きになったのが「無塩せきコンビーフ缶」。脂っばい？塩辛い？ポソポソ？と勝手に抱いていたイメージが吹き飛びました。シンプルな塩味で肉の味がとても濃く、ほぐすとふわふわです。一番好きな食べ方は、よくほぐしてマヨネーズで和えて熱々のご飯にのせるかんたん丼です。万能ねぎの小口切りと黒コショウをふります。

このコンビーフは、牛肉の生産者「北海道チクレン」の牛スネ・ネック、牛脂、真塩のみでつくられています。今は塩漬けの段階で発色剤を利用したり、味付けの段階でミンチ肉や食用油を配合したり、香辛料、化学調味料や増粘剤が使われているものが多いそうです。そんな中「Corned beef＝塩漬けの牛肉」という本来の意味そのまを守って作り続けられていて、保存食だからこそのおいしさと便利さを味わえる無塩せきコンビーフ缶(実際は配達されるとすぐ食べてしまいがちですが…)、ぜひ食べてみてください！(西宮支部クリエイター 中 祐子)

今月の組合員

さまざまな出会いとふれあい

芝田 英子さん 東はりま支部 2000年12月加入

面倒な事は避けて通るタイプなので、食事作りは市販の加工食品などを多用していました。農薬や添加物のことなんて気にしない、知らないといった不勉強な若かりし頃。子どもが生まれてこんな食生活ではいけないと感じ、アトピーっ子のママ友の勧めもあり生活クラブ生協に加入。先輩ママさんが沢山いる大型班で、卵や豚肉セットをみんなで分け合い、消費材の使い方を教えてもらったり、子育ての悩みを聞いてもらったり…さまざまな情報を取り入れつつ人とのふれあいが嬉しくて楽しくて仕方なかった懐かしい頃。

ネット社会で検索すればなんでもわかる現代。生活クラブでは様々な企画・勉強会・子育てひろばなどがあり、そこに参加する事でさまざまな人との出会いやふれあいを感じる事ができます。個配になってしまった今、カタログやチラシ・機関紙はその有効な情報源。アンテナを張って逃さない様にしている今日この頃です。

つれづれとしせいかつ

徒然都市生活

地域で活躍する生活クラブ生協の仲間

生活クラブから広がる世界

東神戸支部

蒲池 里美

生活クラブとの出会いは7年前。今では、家族にとって、なくてはならない存在となっています。

長女が3歳の時に、お友だちがお誘い試食会に誘ってくれたことが加入のきっかけでした。助産所で出産したことをきっかけに、食べ物が身体に与える影響を痛感していました。初めての育児で苦労している時に、食事からおやつまで手作りすることは大変なことでした。そんな時に会った生活クラブの消費材は、お惣菜やお菓子でも安心で、忙しい時に本当に助けられました。

また、頼れる親戚が近くにいない私にとって、エコロたすけあい制度を利用して、子どもたちの託児を信頼できる組合員の方をお願いできたことは、本当に有難かったです。そして、自分が少しでもお役に立てることを、とエコロ講師にも登録しました。アロマワックスサシェ作りを通して、ハンドメイドの楽しさを伝えていきたいと思っています。

さらに今年は、クリエイターとして活動するご縁をいただき、より深く生活クラブについて学ぶ1年となりました。食べもの、エネルギー、福祉に対する生活クラブの真摯な取り組みを理解することができて、ますます生活クラブの良さが分かり、その良さに賛同する仲間が広がっていけばいいな、と感じています。



家族でラグビーワールドカップを観戦。右端が蒲池さん。



蒲池さんの作品



理 事 会 報 告

2019年度第7回理事会報告2019.11.25.10:00~16:00 於神戸市勤労会館407号室
(報告承認事項1項目、協議決定事項3項目 省略)

1. 10月度エコロ審査会による給付審査を確認した。
2. 契約野菜「畑の便り」端境期対策のまとめを確認した。
3. 関西運営委員会の主な案件について、報告承認した。
4. 2019年度冬季賞与について、予算月数どおりでの支給を承認した。
5. TCC経営改善スキームにそって、12月7日満期となる貸付金900万円の元利返済受入れと新たに600万円の融資契約について承認した。TCCはほぼ計画に沿った事業改善となっている。
6. 関西青果政策実行方針の最終答申案について確認した。単協内での説明時に補足していくべき内容について協議した。
7. エコロたすけあい制度の給付審査確認手順の変更と理事会への報告様式の変更について確認した。
8. 生協祭あいたくての開催まとめと次年度開催について確認した。
9. プライバシーポリシーの改定について確認した。

(諸会議報告)

連合理事会、各委員会の報告および各担当理事会の報告を共有した。

(事業報告)

10月度決算報告を確認した。供給高が予算比92.7%と大きく計画を下回った。供給剰余率は予算を上回り、経費が人件費・物件費とも予算を下回ったことから、経常剰余は予算を65万円下回るレベルでとどまった。11月加入は95名で計画を55名下回る。脱退は106名で計画より26名多く、月度11名の純減となった。加入数の不振が続いて計画組合員数を大きく割れこんでいる。実利用高も下期に入って計画を下回る傾向となっていることから、拡大・利用・注文書回収率の各課題への取り組み強化をすすめる。

都市生活
Q&A

Q 加入したばかりですが、もうすぐ子どもが生まれます。食べものだけでなく、赤ちゃん用の雑貨や生活用品も安心安全なものが欲しいです。そんなカタログはありますか？

A 毎月1回、「すくすくカタログ」というカタログが届きます。赤ちゃんや小さな子どもがいる方の毎日の子育てを応援する、よりすぐりの品目を紹介する共同購入カタログです。紙おむつや粉ミルクなど重いものやかさばるもの、乳児向けの衣類や有機野菜を使ったベビーフード、おもちゃや各種便利グッズなども紹介しています。実際に利用している組合員の声や子どものための栄養情報、「すくすくあそび」のコラムには簡単な遊び方のヒントも載っていて、子育てに役立つ情報が満載です。

毎週たくさんカタログが届くけど、「食べるカタログ」しか見ないという声を聞きます。あなたの生活クラブライフを豊かにする大事な情報を見逃してしまうのはもったいない！少しでもいいから他のカタログに目を通す時間を作ってみませんか？





晩柑4種、中期シーズン予約が始まります！

2017年シーズンより関西6つの生活クラブ共通の取り組みとして始まった果物のシーズン予約。スイートスプリング、早生不知火、ポンカンに引き続き、不知火、清見オレンジ、甘夏、木成りはっさくのシーズン予約の取り組みが始まります！

それぞれの特徴

■ 不知火 (佐伊津有機農法研究会+アイワ研究会)

晩柑の中では不動の一番人気品種。手で皮がむけ、内袋も薄くそのまま食べられ、濃厚な味です。

■ 清見オレンジ (豊共園+アイワ研究会)

種が少なく柔らかい果肉で非常にジューシーです。食味も良く、濃厚な温州みかんの味にオレンジの香りが良好です。

■ 甘夏 (アイワ研究会)

夏みかんの枝変わりで、夏みかんに比べて酸味が少なく甘いのが特徴です。

■ 木成りはっさく (アイワ研究会)

通常12月から2月に収穫するはっさくを、3月以降も木に成らせて完熟させたものです。霜が降りにくい日高川町の気候を活かした栽培方法で、苦味が少なく糖度が高く濃厚な味です。

6週号「食べるカタログ」表紙を見て、登録しよう！

6週号カタログ(1月27日から配布)で、配達週・価格・登録申し込みなど、詳しくお知らせします。

4品目が重なりながら順に、3月～4月のそれぞれ一番おいしい時期に届くので、食べる計画をして登録しましょう。



拡大課
木原 努

生活クラブ生協の職員が、日ごろの業務、身のまわりのできごとを通して見たもの、聞いたことをお伝えします。

悲しい赤

長野県りんご生産者の災害支援に行ってきました。

台風19号により、千曲川が決壊し、生産者宅やりんご畑が2メートルくらいまで水没しました。関西の生活クラブの職員や生産者が、家の泥出しや散乱した漂流物の片づけなどの災害支援に、毎週行っています。私たちが現地入りした5週目には、片付けが終わっていたため、りんごを木から落とす作業を行いました。鈴なりになった立派なりんごで罪悪感もありましたが、水没したりんごは出荷できないうえ、そのままにしておく翌年の収穫に影響がでます。作業が終わると一面に赤いじゅうたんが敷かれているようでした。キレイにも見えますが、とても悲しい赤でした。

作り続けてほしいから

「シーズン予約」で食べる力を束ねよう！

気象環境の激変や生産者の高齢化など、続けて生産するのはとても難しくなっています。シーズン予約することで生産者は計画的に収穫作業ができ、私たちにとってはもっともおいしい時期にみかんが届きます。この先も作り続けてもらうためには、シーズン予約という「食べます宣言」をして、関西6つの生活クラブが力を束ねて、生産者を支えましょう。



(右) 木成りはっさく
(左) アイワ研究会のみなさん



2019年11月号より

機関紙モニターの
つぶやき

「ビオサポ日記」

この記事を読んで驚いたことは、一般的にお茶の栽培には多くの農薬が使われ、そのうえ農薬残留の基準がとてとてもゆるい事でした。お茶に農薬？この記事を読むまでは全く気にしていませんでした。TVや巷で耳にしたことが無かったので驚きました。そして日本の農薬基準がゆるいので海外に輸出できない事はかなりのショックでした。日本ってそういうところはしっかりしてると思っていたのに。わたらい茶を買おうと思いました。(南神戸 M・A)

イベントスタッフ し・ま・せ・ん・か

イベント おしゃれ市場 内容 試食提供や声掛けなど

場所 あかし市民広場(JR明石駅南)

1/28 (火) ①11:00～13:30 ②13:30～16:00

2/14 (金) ③11:00～13:30 ④13:30～16:00

2/29 (土) ⑤11:00～13:30 ⑥13:30～16:00

場所 ブルメール舞多間(神戸市垂水区)

2/7 (金) ⑦10:00～13:00 ⑧13:00～16:00

交通費1,000円まで実費支給。活動費補助あり。

応募 本部センター 拡大課 078-904-3389 (永田)